

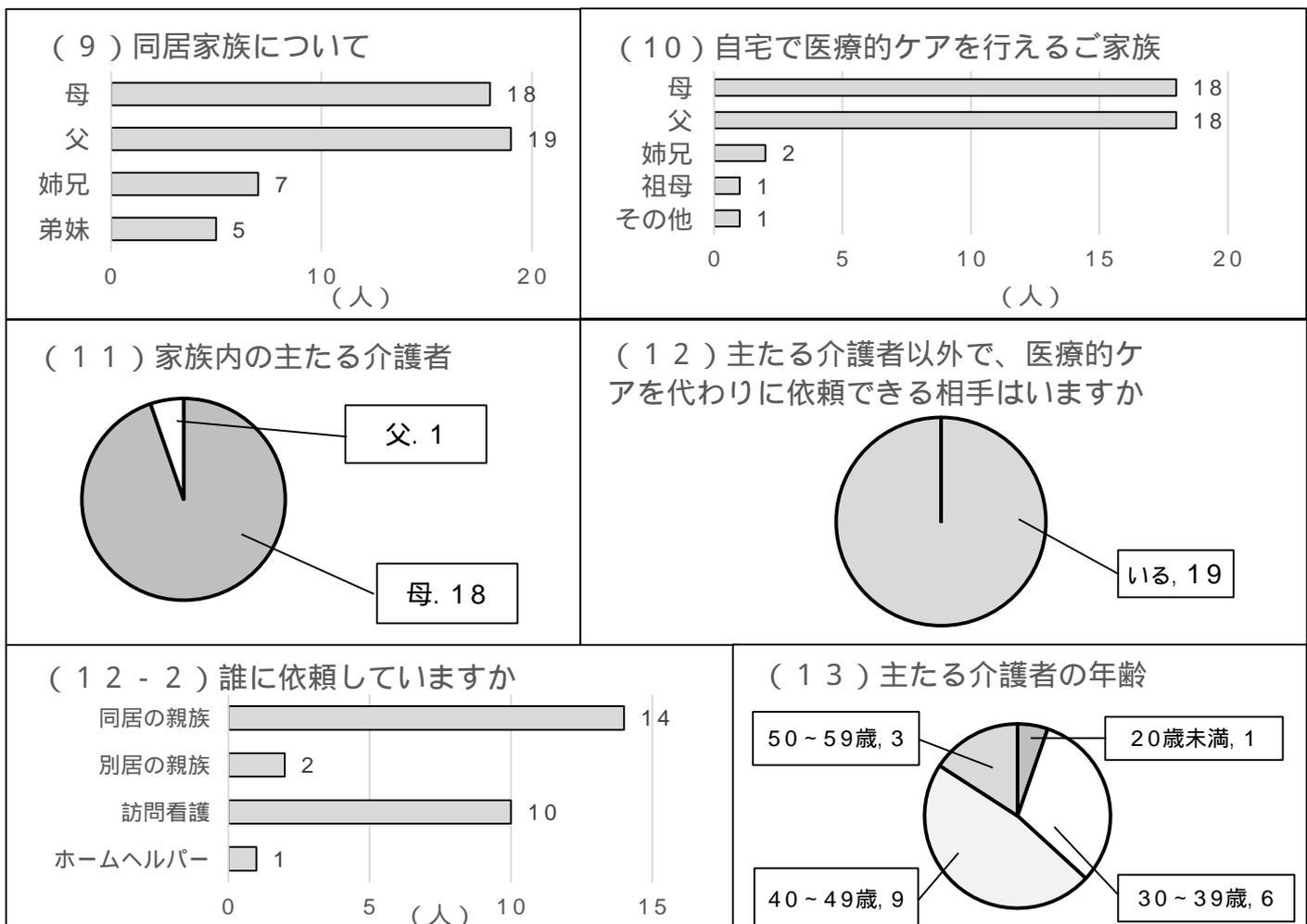
(要約版) 医療的ケア児に関する支援ニーズ調査 アンケート

今回は、前回アンケート「医療的ケア児に関する実態把握調査」にて今後のアンケートに協力すると表明した43名にアンケートを送付しました。アンケート送付の結果、19名から回答が得られました。この度は、アンケート項目を集計しました。複数回答が可能な質問項目は横棒グラフ、他は円グラフで示しております。また、一部記述回答は要約し掲載しております。

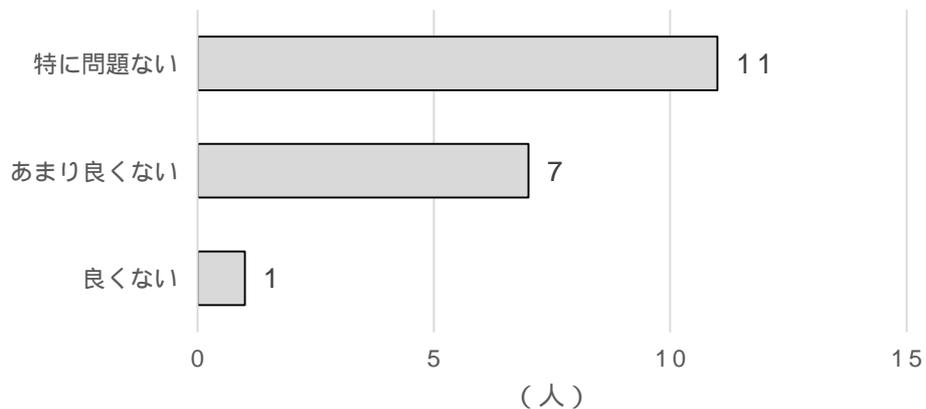
A. 医療的ケア児ご本人に関すること

(2) 医療的ケアを行ううえで、大変に感じていること 夜間も対応が必要、睡眠不足、時間的制約がある、外出時間が限られる 等
(4) 医療的ケア以外のケアを行ううえで、大変に感じていること 夜中の体位交換やオムツ交換、家族の休む時間がない、服薬・体調管理 等
(8) 医療機関を受診するうえで、困っていること 待ち時間が長い、公共交通機関の利用が難しい、移動が大変、付き添いがほしい 等

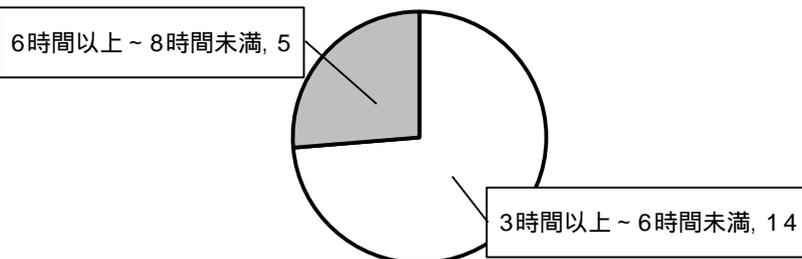
B. ご家族に関すること



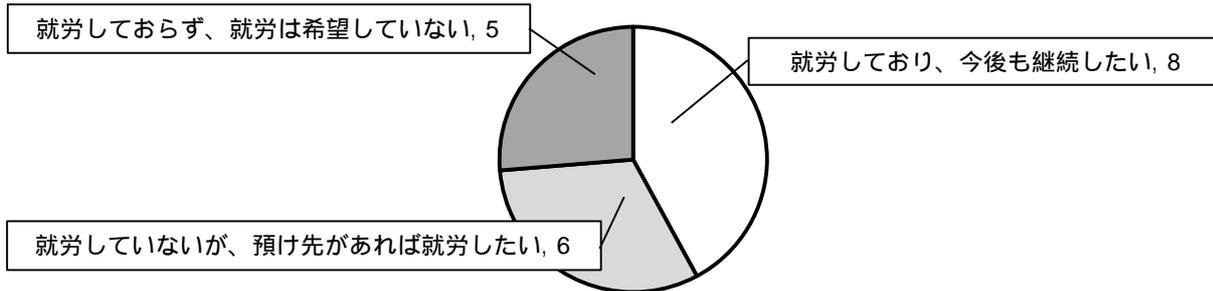
(14) 主たる介護者の健康状況



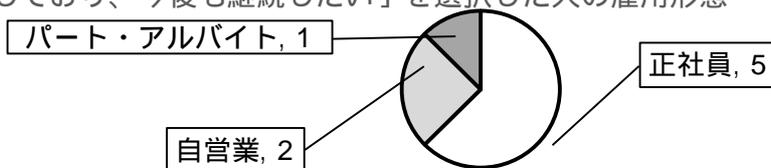
(15) 主たる介護者の一日の平均睡眠時間



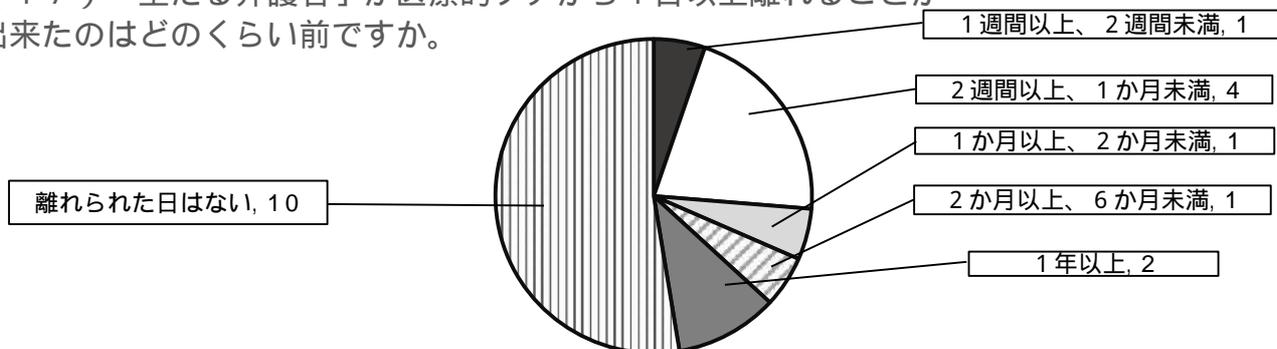
(16) 主たる介護者の就労状況または就労に対する希望



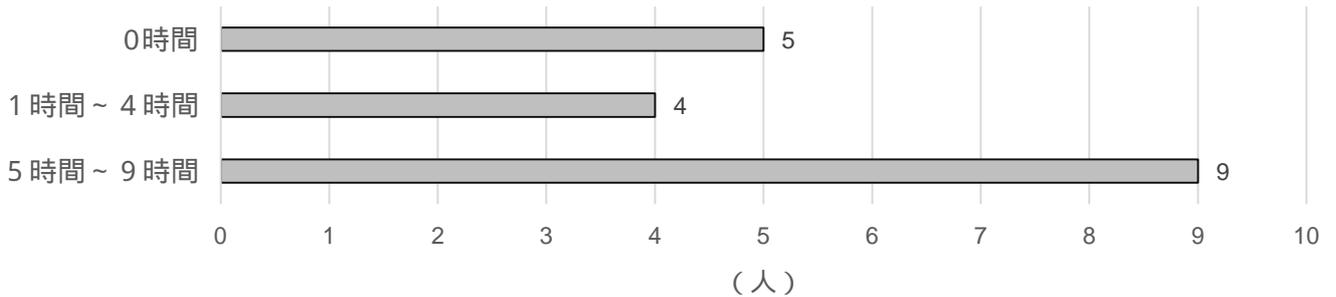
「就労しており、今後も継続したい」を選択した人の雇用形態



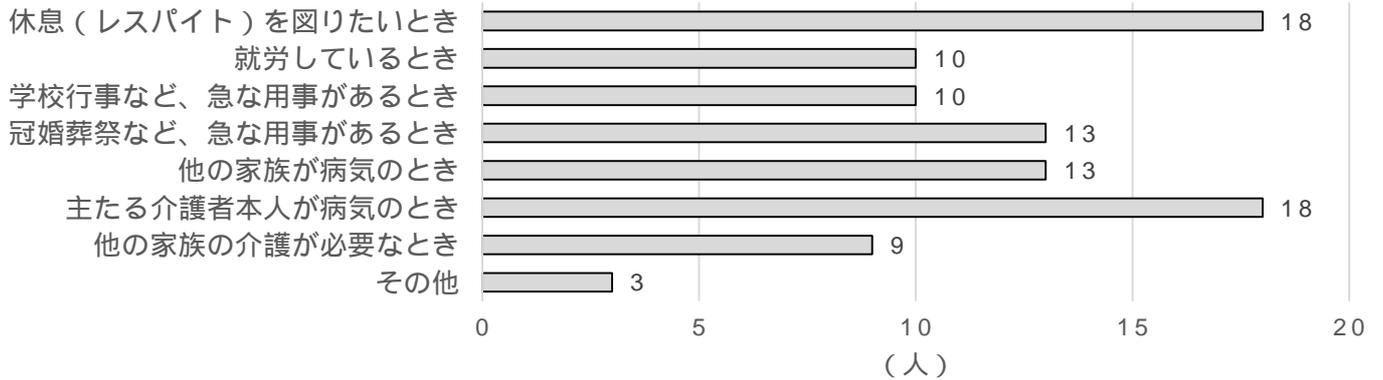
(17) 「主たる介護者」が医療的ケアから1日以上離れることが出来たのはどのくらい前ですか。



(18) 「主たる介護者」が1日で医療的ケアから離れることが出来る時間はどのくらいですか。

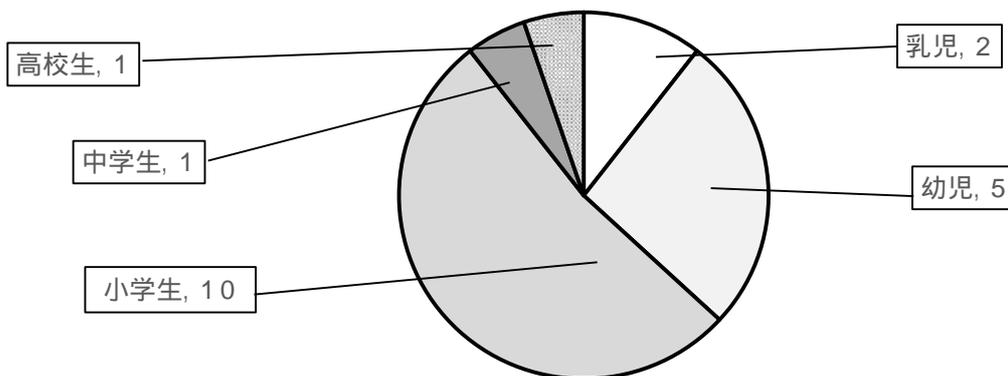


(19) 「主たる介護者」が医療的ケアの代わりに依頼したいと感じるときはありますか。

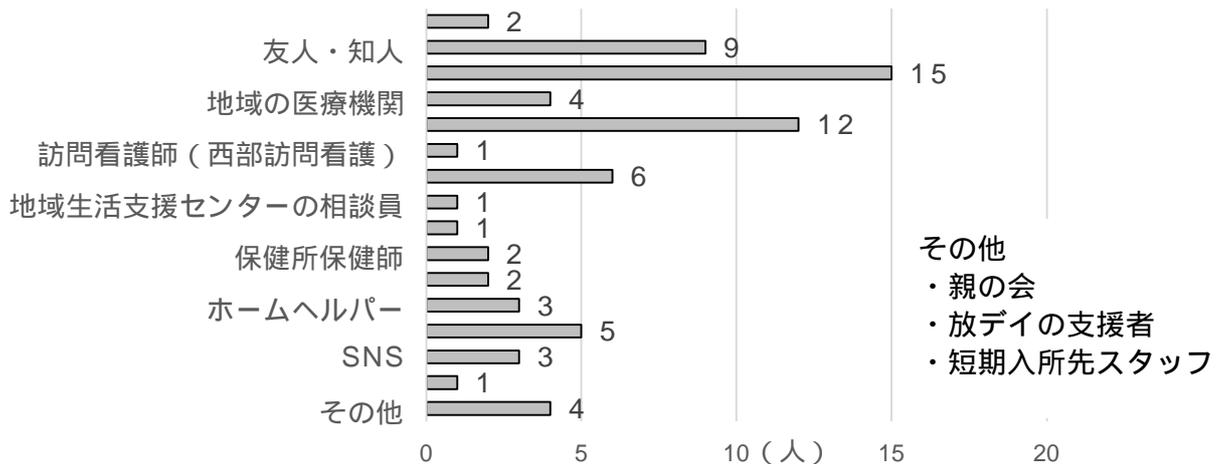


C. ライフステージごとの状況について

(20) 現在の医ケア児のライフステージ

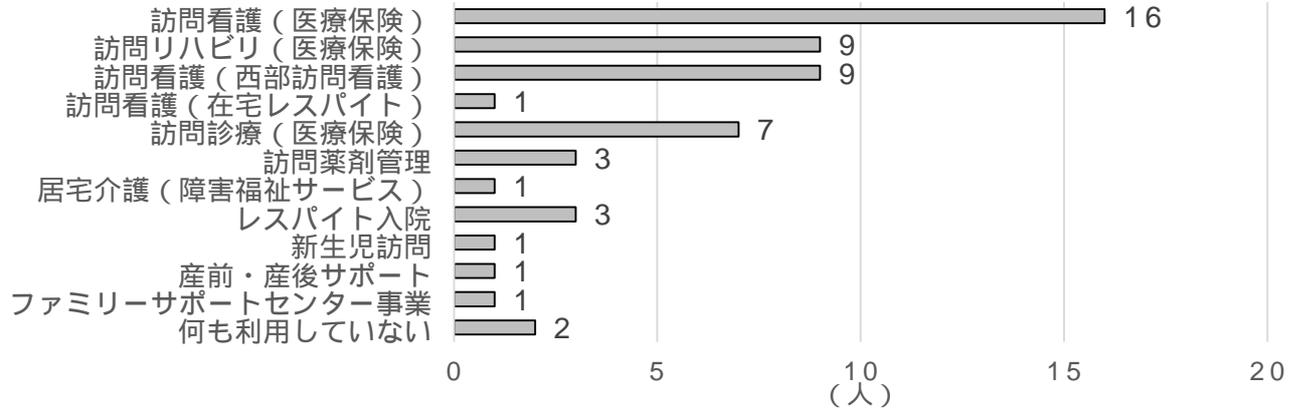


(21) 医療的ケアのことを相談できる相手

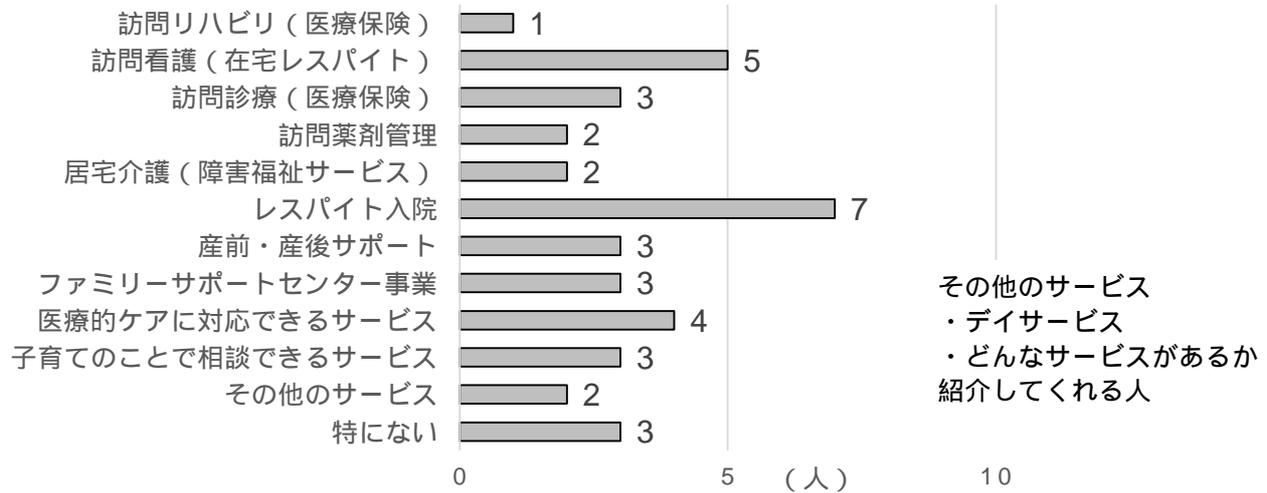


在宅移行のとき ・初めて医療的ケアが生じ、病院から自宅に退院する時期

(22) 病院から在宅に移行するとき、本人が利用した社会資源(サービス)



(23) 病院から在宅に移行する時に不足していると感じた社会資源(サービス)



(24) 病院から在宅に移行する時に不安に感じたこと

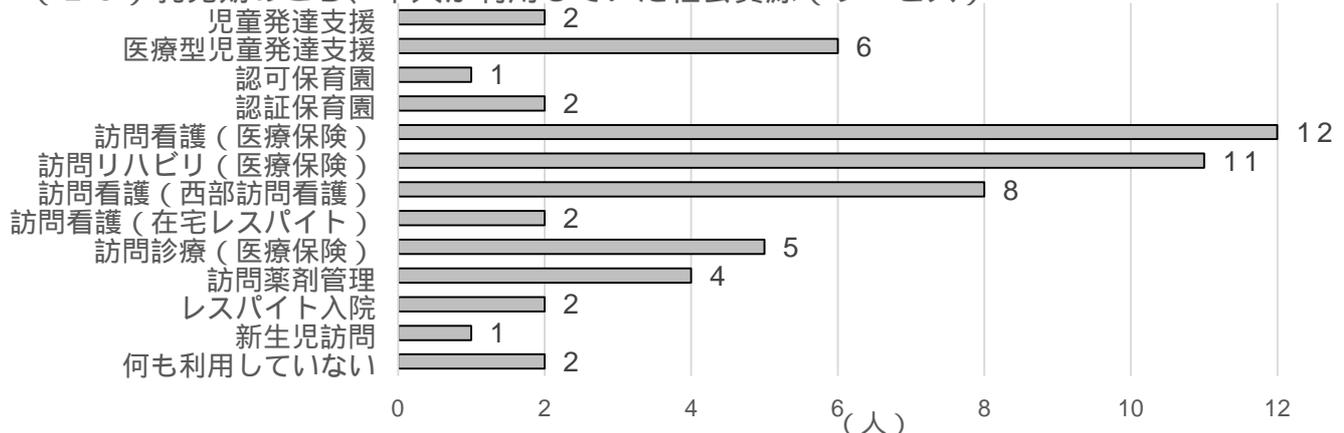
医療的ケアの対応方法、子どもの将来のこと、仕事の継続 等

乳児のころ ・0歳から2歳ごろまで

(25) 乳児期のころに抱えていた困りごと

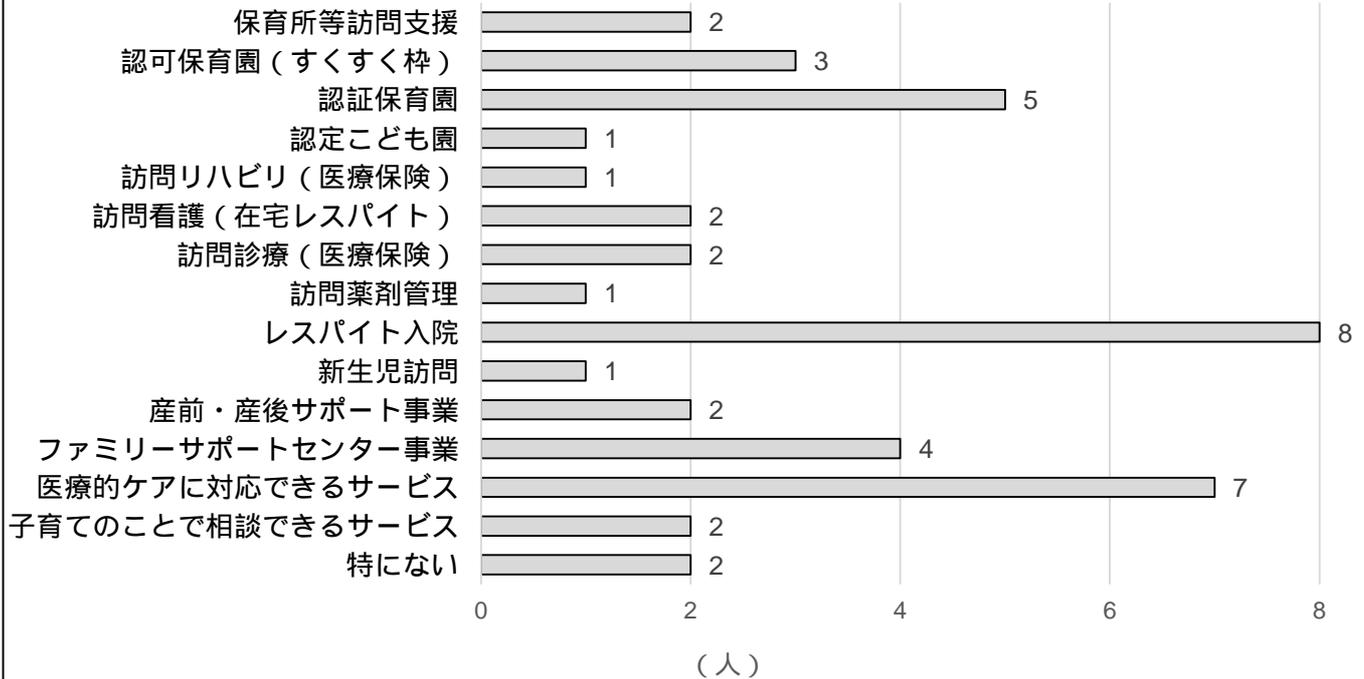
将来について、在宅での生活、兄弟姉妹の子育てとの両立、職場復帰 等

(26) 乳児期のころ、本人が利用していた社会資源(サービス)



(27) 乳児期のころ、社会資源を利用中に生じていた困りごと
医療的ケア児の受入れ先、相談先 等

(28) 乳児期のころ、不足と感じていた社会資源(サービス)

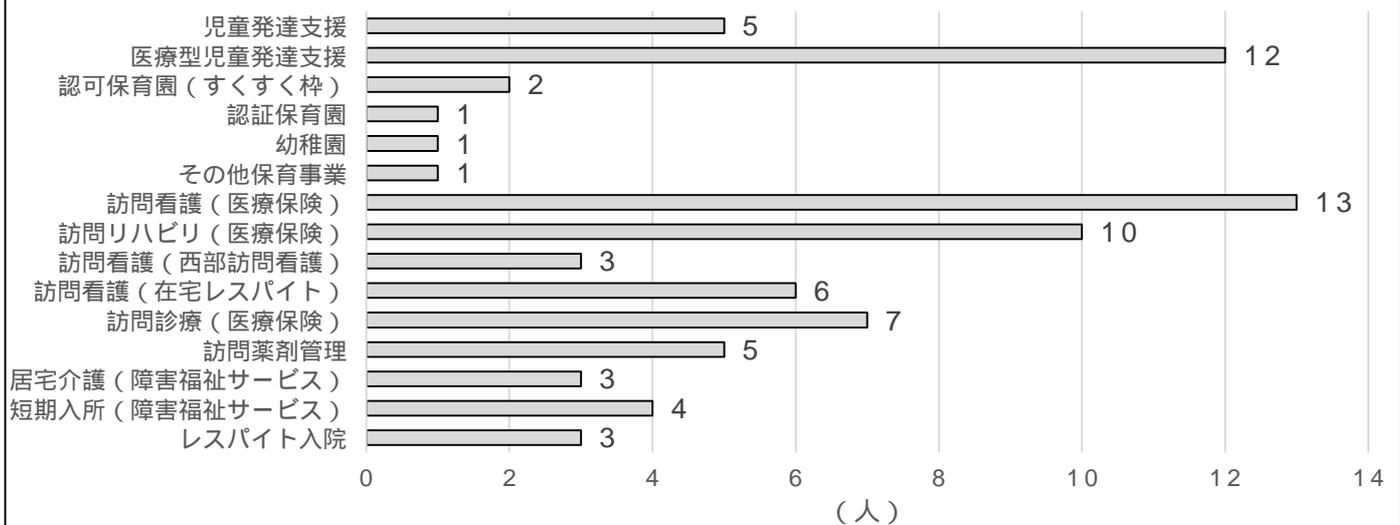


幼児のころ ・ 3歳頃(年少)から小学校入学前(年長)まで

(29) 幼児期のころに抱えていた困りごと

医療的ケア児の受入れ先が少ない、通学できるかが不安、医療的ケアの大変さ 他

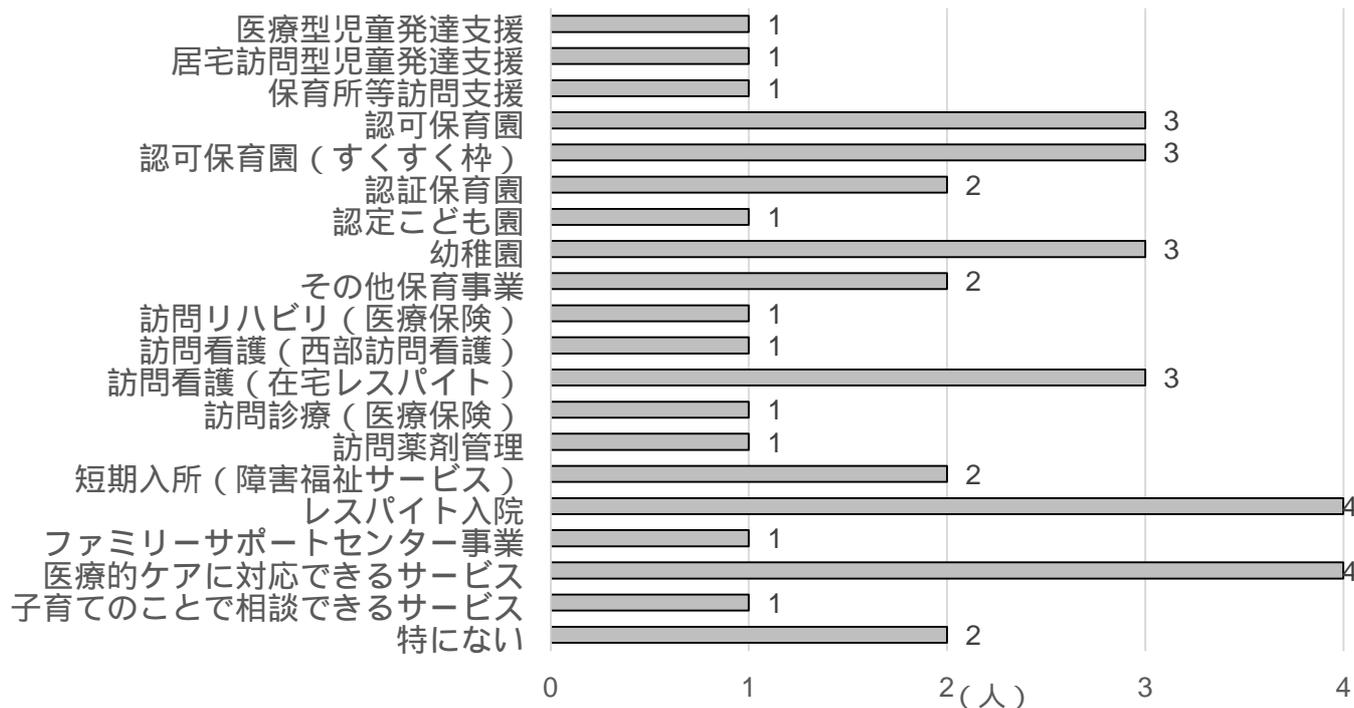
(30) 幼児期のころ、本人が利用していた社会資源(サービス)



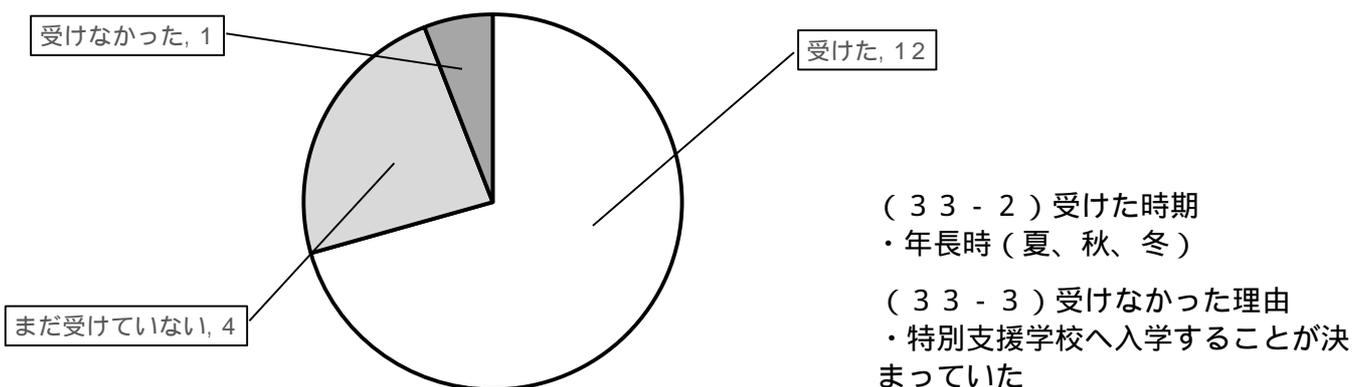
(31) 幼児期のころ、社会資源の利用中に生じている困りごと

母子分離、医療型発達支援、移動支援、在宅レスパイト、短期入所、等

(32) 幼児期のころ、不足していると感じた社会資源(サービス)



(33) 就学相談は受けましたか

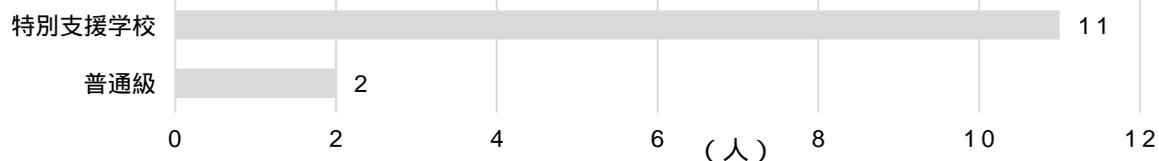


小学生のころ ・ 小学1年生から小学6年生まで

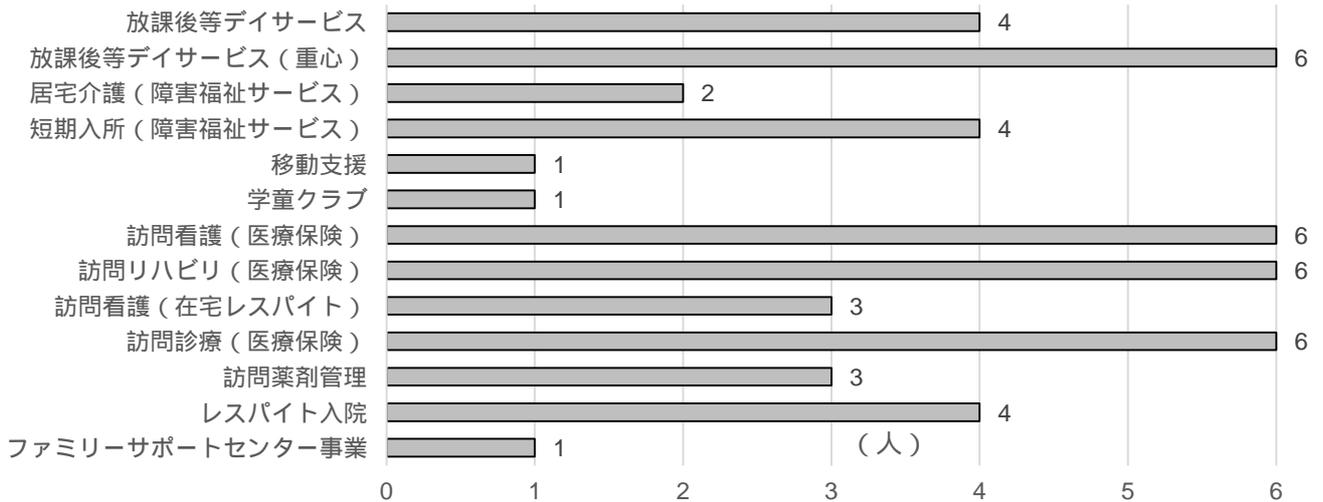
(34) 小学生のころに抱えていた困りごと

母子分離、週5日通学できるか不安、他の子どもとかかわれる時間が少ない 等

(35) 小学校の種別

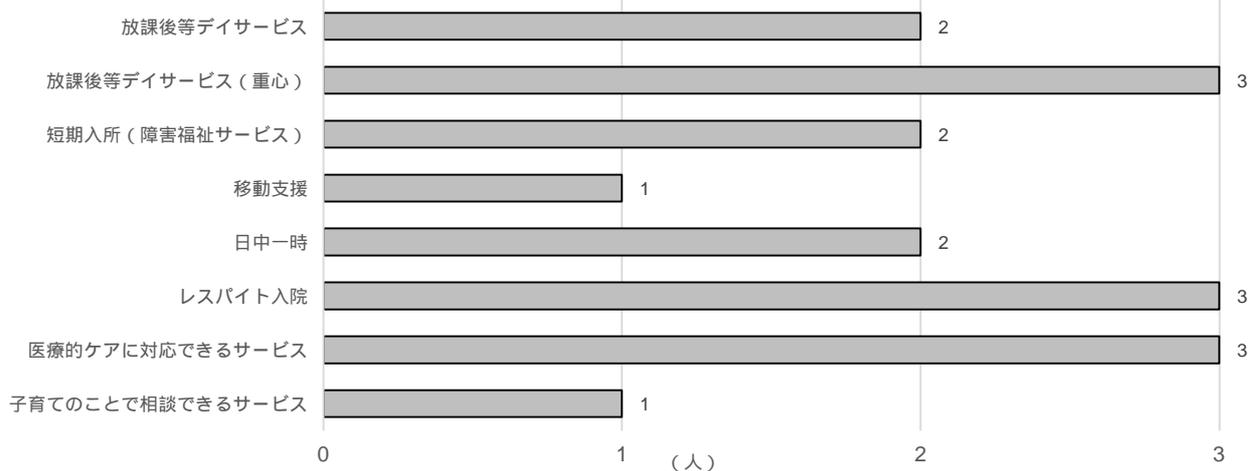


(36) 小学生のころ、本人が利用していた社会資源(サービス)



(37) 小学生のころ、通学中やサービスの利用中に生じていた困りごと
学校への保護者の送迎や付き添い、夏休み対応 等

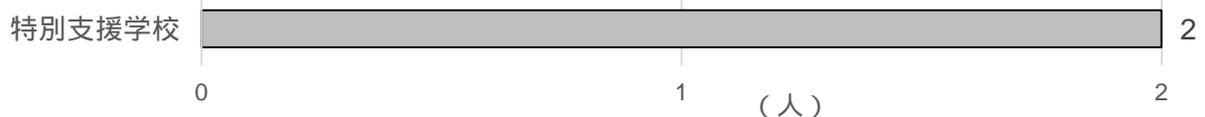
(38) 小学生のころ、不足していると感じた社会資源(サービス)



中学生のころ ~ 中学1年生から中学3年生まで ~

(39) 回答無し

(40) 中学校の種別



(41) 中学生のころに、利用していた社会資源(サービス)

- ・放課後等デイサービス
- ・放課後等デイサービス(重心)
- ・短期入所(障害福祉サービス)
- ・訪問看護(医療保険)
- ・訪問リハビリ(医療保険)
- ・訪問看護(在宅レスパイト)
- ・訪問診療(医療保険)
- ・レスパイト入院
- ・ファミリーサポートセンター事業

(42) 中学生のころ、通学中やサービスの利用中に生じていた困りごと
駐車場と病院の距離 等

(43) 回答無し

高校生（又は中学校卒業～18歳頃まで）のころ

(44) 高校生のころに抱えていた困りごと
・卒後のことについて、いろいろ不安。

(45) 高等学校の種別

特別支援学校

0

(人)

1

(46) 高校生のころに、利用していた社会資源（サービス）
・放課後等デイサービス（重心） ・短期入所（障害福祉サービス）
・訪問看護（医療保険） ・訪問リハビリ（医療保険）
・訪問看護（在宅レスパイト） ・訪問診療（医療保険）
・レスパイト入院

(47) 高校生のころ、通学中やサービスの利用中に生じていた困りごと
駐車場と病院の距離 等

(48) 回答無し

高校卒業後（又は18歳以降）のことについて

(49) 高校卒業後の日中活動の
イメージ

その他, 1

福祉的就労, 2

その他
・生活介護施設への通所

まだわからない, 4

(50) 高校卒業後の居住のイメージ

その他（イメージできていない）, 1

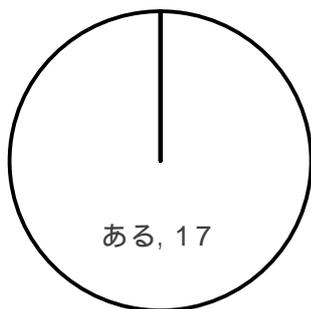
在宅（家族と同居）, 6

(51) 高校卒業後（又は18歳以降）に必要なと感じる支援
施設通所、居場所作り、家族と離れて生活できる場所、家族の休息支援 等

(52) 高校卒業後（又は18歳以降）に不安に思うこと
今後の生活、本人にあった就労先、親の高齢化 等

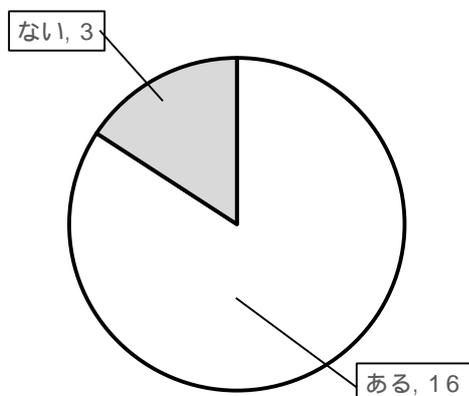
D.災害時の避難等について

(5 3) 災害時に備えて日頃から用意している物品

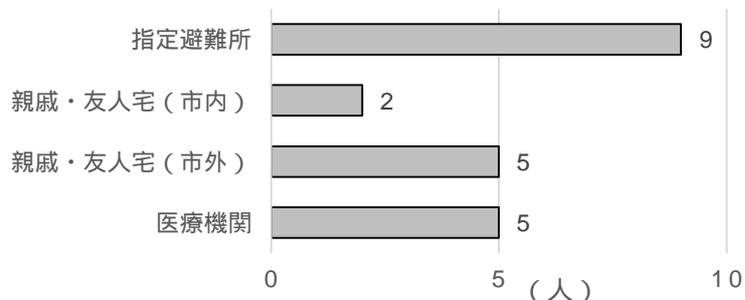


- ・医療ケア用品 ・注入剤 ・薬 ・水 ・導尿カテーテル
- ・清浄綿 ・おむつ等は多め ・吸引機 ・充電(バッテリー)
- ・アルコール綿 ・食糧品等 ・パッド ・おしりふき
- ・発電機 ・蓄電器 ・手袋 ・栄養 ・ベビーフード
- ・ポータブル電源 ・簡易ソーラーパネル ・乾電池
- ・紙コップ ・ラコール

(5 4) 地震災害時の避難先



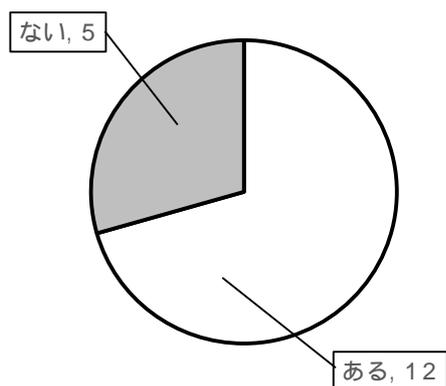
(5 4 - 2) ある場合の避難場所



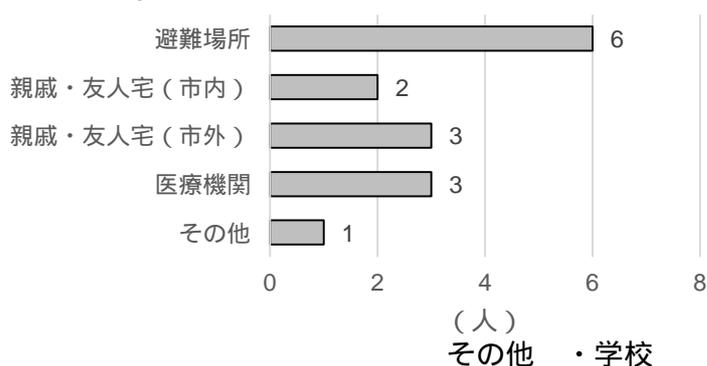
指定避難所内訳

- ・地域の学校、文化センター、武蔵台学園、
- けやきの森学園、中央図書館等

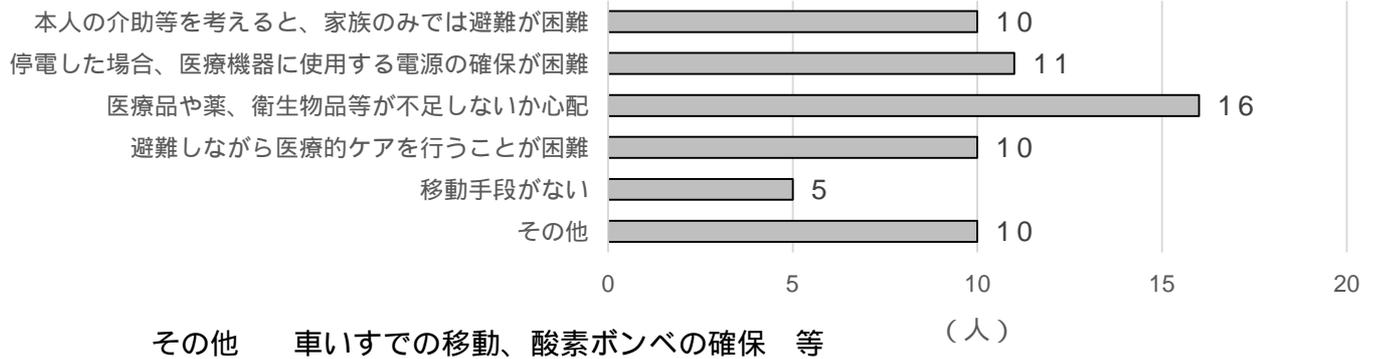
(5 5) 台風等風水害時の避難先



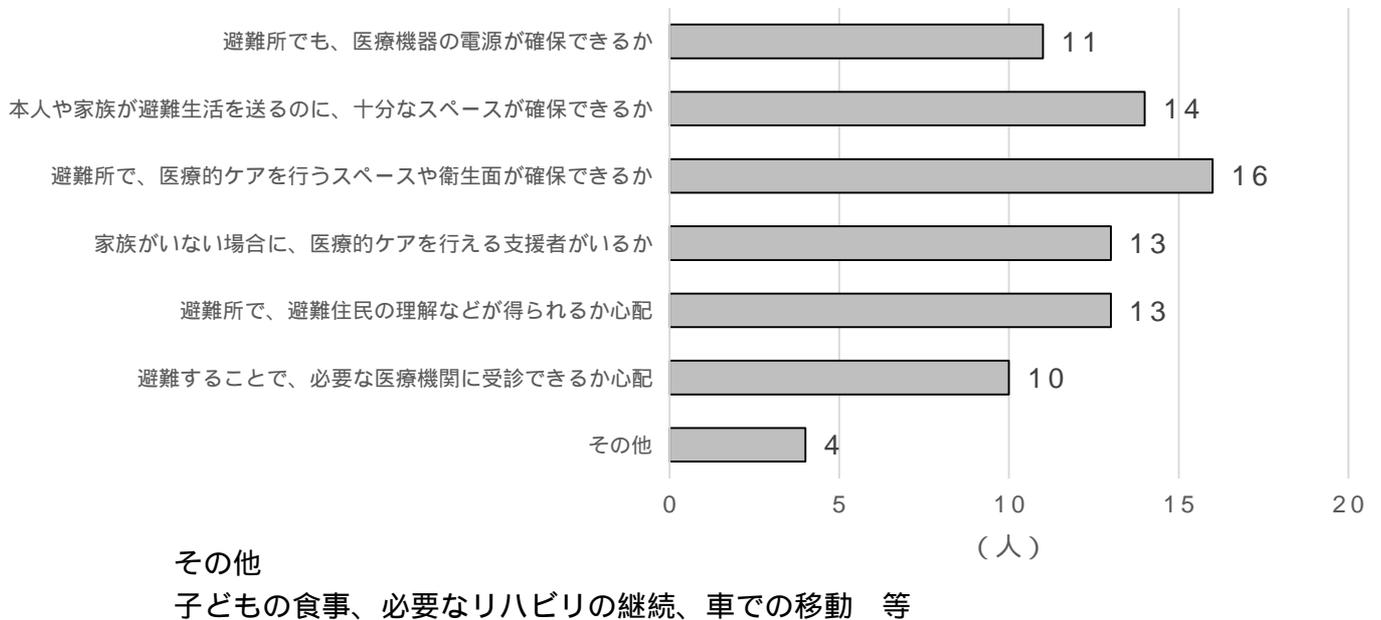
(5 5 - 2) ある場合の避難場所



(56) 避難にあたり、困りそうなこと



(57) 避難所に避難した際に困りそうなこと



(58) 災害時に不安に思うこと

人手不足、医療的ケアの対応(環境・電源・スペース等)、移動 等